



この人

友愛活動で表彰

単位クラブの会長になったのも、友愛チームのリーダーになったのも「たまたまだった」と話す中村さん。その「たまたま」受けた役割をアイデアと人脈と行動力で次々と発展させ、平成二十三年には神奈川県老連の友愛活動四十周年で、友愛チームが表彰された。

現在八十一歳の中村さんは、十四年前に自治会役員仲間から誘われて老人クラブに入会した。四年後には単位クラブの会長になり、大和市老連の会計として常任理事も兼任。会長として単位クラブの在宅型友愛チームを発足させた。「地元」に密着した活動を」と毎月一回お茶飲み会を続けている。心がけているこ

とは「高齢者同志、同じ立場と目線で対象者と向き合うこと」。率先して介護予防サポーターの資格も取った。

会長を任期満了で退いた後、チームが減少傾向だった友愛活動の代表に。市老連の理事として訪問した特養老人ホームで、入所者の大歓迎を受けて、特技のハーモニカの伴奏で合唱したことがきっかけとなって、一年前に施設訪問型友愛チームを発足させた。現在では、市老連の友愛チーム連絡協議会の会長として多忙な毎日を送っている。地域包括支援センターでのネットワーク会議にも立ち上げから参加し、友愛チームのリーダーとして、自治会、地区社協、民

生委員との情報交換を行っている。今、気がかりなのは、友愛チームが減っていること。

「メンバーが皆高齢になり訪問が難しくなったからといって、チームを解散するのはおかしな話。どんどんメンバーを入れ替えていければいい。それと、老人会と自治会との関係も重要です。常に連携を取って動くべきだと思います。それには単位クラブ会長の意識改革も必要かな」

中村さんは、老人クラブの活動の他に、外国人支援サークルの主宰や福祉農園の副代表も務めている。

「サークルには必ずリーダーを作ります。ある程度軌道に乗ったら、あとは任せる」。こうし

大和市老人クラブ連合会友愛チーム連絡協議会会長

中村

勝さん(草柳寿草会)

友愛の心と心 仲間のしるし

「ゆめクラブ記章」をあなたの胸に!

・記章実物大・

20mm
18mm

県花「ゆり」は純銀台
「夢」の文字は純金張り

※この記章はゆめクラブ活動支援(1口1500円)に対するしるしです。

お申し込み 直接県老連まで
(必ず葉書又はファクスをお願いします。)
ファクス 045 (312) 4288

て若手を育ててきた。趣味も豊富で、グラウンドゴルフ、ボウリング、カラオケ、合唱では、第九を歌う会に入っていて、毎年、両国国技館で五千人で歌う。今年で十回目の参加だそう。今は八十歳から始めたオカリナに悪戦苦闘中とか。

「これまでモットーというのは特になく、その時々に対応してきた。逆境もそれなりに楽しくやってこれました。これから健康に気を付けて、できることをやっていきたい」とあくまで謙虚だ。毎晩百三十回のジャンプと竹踏み六十回を二十年続けている努力に感服した。継続は力なり。(小松 薫)

ゆめジャーナル 神奈川

ゆめクラブ神奈川

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会
 発行人/井上 勇 編集/小宮 恒次
 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
 電話/045(311)8737 FAX/045(312)4288
 印刷/株ジェイ・スタッフ

通巻 185号 平成25年7月15日 (年2回刊)
 発行部数・100,000部
 Eメール kanagawa@yumekurabu.or.jp
 ホームページ http://www.yumekurabu.or.jp

多世代交流活き活きと——秦野市老連



①下大槻長寿会(黄木 義雄会長)

中に餡子が入った焼きまんじゅうのような「やきびん」という、秦野の下大槻地区に伝わる郷土料理があります。これは地元の神社の祭礼のときに、平穏と五穀豊穡を祈り供えたと伝わっています。この「やきびん」の伝統を伝えるため、下大槻長寿会では子供たちと一緒に作りました。



②三本松ふれあい農園(岩本 佳代表)

秦野市老連ではふれあい農園が2園あり、一年を通じ長寿会のメンバーがじゃがいも、落花生、さつまいも、玉ねぎなどを育てています。また、植え付けや収穫の時期には、地元の幼稚園児や保育園児を招いて一緒に行っています。これは、落花生の収穫風景です。収穫したものは家庭にお土産として持ち帰っていただきます。

③戸川第二長寿会(森岡 庄次会長)

この地域では方言で、うどんを打つことを「うどんぶち」といいます。近頃では、家で「うどんぶち」をすることはめったになくなりました。腕に覚えのある長寿会のメンバーが、子どもたちと一緒に「うどんぶち」を行い、できあがったうどんを電で茹で、一緒に食べ交流をします。



写真提供/秦野市老連



四月一日付
 けて事務局長
 に就任いたし
 ました小澤で
 ございます。

(公財)神奈川県老人クラブ連合会
 事務局長 小澤 茂

こだま

ゆめクラブ神奈川の動き

県老連平成二十五年度事業計画・予算決定

平成二十五年度は、県老連の新規事業要望や黒岩知事が年頭の会見で「いのち」「電子化」「潜在力」の三テーマに注力するとの考えを示され、そのうち「いのち」については、健康に日常生活を送れる「健康寿命」について、食や地域を軸に健康づくりなどを進め二〇一九年には日本一にしたいとの目標が定められたことなどにより、神奈川県高齢社会課では、平成二十五年度事業として「介護予防・生きがいづくり支援事業」を立ち上げ、県老連が委託を受けました。

この事業は、老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命の延伸に向けた高齢者の健康づくり、生きがいづくりによる介護予防を推進するもので、「ゆめクラブ大学」と「福祉・健康祭り」で構成されています。
なお、事業実施にあたっては「健康体操」を行うこととされており、その指導を行う「介護予防・生きがい支援員」として四名を雇用しています。(四面の写真⑤参照)

平成25年度予算(単位:千円)

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Includes items like 分担金, 事業収益, 補助金, 委託費, 寄付金, 正味財産対応, 合計 and 公益目的事業, その他事業, 法人会計, 合計.

収入の不足分(2,519千円)は、正味財産から補填します。

公益目的事業の内訳

Table with 2 columns: 事業名 (Project Name) and 金額 (Amount). Lists various activities like クラブ等育成事業, 地域活動事業, 調査広報事業, etc.

上の予算を会員(103,702人)一人あたりに換算すると617円になります。

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure) in Yen. Includes items like 分担金, 事業収益, 補助金, 委託費, 寄付金, 正味財産対応, 合計 and 公益目的事業, その他事業, 法人会計, 合計.

☆県からの補助金、委託金は年々削減される中、分担金は、県老連にとって貴重な安定した財源で、研修会や健康づくりなど各種事業費に充当させていただいております。

この事業は、神奈川県老連が要望した結果として委託されたものですので、成果を上げ次年度へつなげていきたいと思っております。平成二十五年度事業計画及び予算案は、三月八日の理事会及び十八日の評議員会で承認されました。以下、県老連の基本方針に基づき事業の体系は次のとおりです。

か かがやいて元気に生きる(健康・生きがい事業)

- ① 高齢者健康づくり教室/県下二ヶ所で開催。
② ブロック別ニュースポーツ交流の集いへの支援/六ヶ所。
③ かながわ健康フェアへの参加
④ 介護予防・生きがいづくり支援事業(県委託事業)
ア ゆめクラブ大学/六ヶ所。
イ 福祉・健康祭り/三十一ヶ所。

な なかまを広げて仲良く生きる(社会活動事業)

- ① 友愛チーム四百七十八チームによる寝たきり、一人暮らしの高齢者等に対する相互生活支援活動及びブロック研修の実施。

- ② 友愛活動等支援事業の実施/三十一ヶ所。

- ③ 地域活動支援事業/市町村老連が行う次世代等交流事業、安心活動、パソコン活用事業等を支援/三十一ヶ所。
④ 九月二十日「社会奉仕の日」統一活動の実施。
⑤ 老人クラブ活動PRのぼり旗の作成。

が 学習・参加で豊かに生きる(情報提供、学習によるリーダー養成事業)

- ① 機関紙「ゆめジャーナル神奈川」の発行/年二回。
② ブロック別単体クラブリーダー・新任会長等研修会の開催/七ヶ所。
③ 県老連役員、女性リーダー、地域活動推進員の研修会の実施及び全老連、関東ブロック研修会への参加。
④ 市町村老連の指導育成、六ブロック老連連絡会議への支援。

わ わくわくニコニコ楽しく生きる

- ① 神奈川県老人クラブ等功労者のつどいの開催。
② 賀詞交歓会の開催。
③ 全国老人クラブ大会への参加。

老人クラブ会員の皆さまへ

平成24年7月1日改定

〈平成24年6月1日以降のお申込みから適用〉

老人クラブ傷害保険

手頃な掛金で充実の補償、あなたにピッタリのタイプは

ど・ち・ら?

クラブ活動型

クラブの行事や活動によく出かけるという方におすすめ

年間掛金 500円・1,000円・2,000円

総合型

24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ

年間掛金 3,500円・5,000円・10,000円

全国老人クラブ連合会 保険係

03-3597-8770 | 受付時間 9:30~17:30 (土、日、祝祭日休)

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768 FAX番号 03-3597-8767

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

●この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集チラシ(平成24年7月1日始期以降用)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(http://www.senior-ltd.com/)でもご確認ください。

12-T-00437 平成24年3月作成

平成二十四年度決算が認定される

平成二十五年度五月十五日の理事会及び五月二十七日の評議員会で平成二十四年度事業報告及び決算報告の承認をいただきました。

平成二十四年度は、公益財団法人として新たな一歩を踏み出す希望の年でしたが、県の補助金及び委託費が大幅に削減されたため、事務局職員の人員及び勤務体制の見直しや補助事業の一部削減など、厳しい財政状況でのスタートとなりました。皆様にもご迷惑をおかけしたことを思います。

このため、正副理事長による「新規事業検討委員会」を設置し、平成二十五年度以降の新たな事業の創設に向けて、各市町村老連の意見等も聞きながら集中的に議論を重ね、次の四項目で新規事業を策定し、県へ要望活動を行うとともに各市町村老連会長による県議会議員への要望活動を行いました。

「な」事業の高齢者相互支援事業では、老人クラブ会員を中心に友愛チームを編成し、在宅者や施設利用者を対象とした訪問活動等を行っています。また、友愛チームが活動を行いました。

- ①生活や地域の豊かさを推進する「ゆめクラブ大学」
- ②仲間の輪を広げる「友愛サロン」
- ③安全安心な暮らしを推進する「福祉祭り」
- ④健康長寿を増進する「健康祭り」

「わ」事業では、正副理事長や理事会、評議員会等を開催したほか、十一月二十一日に功労者の集いを行い、老人クラブ活動に功績のあった個人及び団体百八人を顕彰しました。

また、社会奉仕の日統一活動では、千九百九十一単位クラブ、三万三千二百二人の方に参加をいただきました。

「が」事業では、役員研修会や女性会議研修会等を行いました。

【原老連の新役員紹介】
五月二十七日に開催された評議員会で、理事及び監事並びに評議員の辞任に伴う後任者が選任されましたので紹介いたします。

選任

常務理事

小澤 茂 (事務局長)

理事

岡本基明 (横須賀市)

監事

安藤正義 (相模原市)

評議員

鈴木廣義 (横須賀市)

小林忠雄 (厚木市)

齊藤武志 (大和市)

辞任

常務理事

矢内敏郎 (事務局長)

理事

植竹喜三 (横須賀市)

監事

山村 浩 (相模原市)

評議員

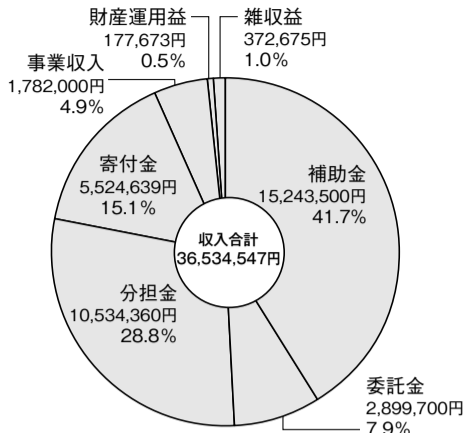
岡本基明 (横須賀市)

齊藤辰雄 (厚木市)

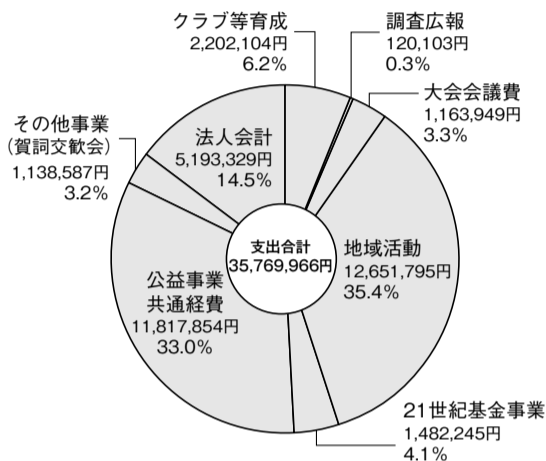
更井光世 (大和市)

平成二十四年十二月二十日死亡

平成24年度一般会計決算 (収入の部)



平成24年度一般会計決算 (支出の部)



ゆめクラブ活性化推進事業募金 (21世紀活動基金募金) 報告

平成24年4月1日～平成25年3月31日

地域別	募金額	地域別	募金額
横須賀市	82,000円	寒川町	16,000円
平塚市	44,600円	大磯町	24,000円
鎌倉市	8,170円	二宮町	3,136円
藤沢市	3,000円	中井町	7,600円
小田原市	9,400円	大井町	33,209円
茅ヶ崎市	10,000円	松田町	5,000円
相模原市	39,035円	開成町	40,000円
三浦市	38,000円	箱根町	60,000円
秦野市	5,000円	真鶴町	20,000円
厚木市	10,000円	湯河原町	3,000円
大和市	31,700円	ブロック老連	18,773円
伊勢原市	5,000円	その他	32,716円
南足柄市	2,000円		
愛川町	10,000円	合計	561,339円

◆H24.4.1～H25.3.31報告分まで (平成25年3月31日現在/敬称省略)

- 横須賀市/横須賀市老連77,500円、安浦第一町会東寿会500円、湘南鷹取4丁目湘寿会1,000円、鶴が丘老人クラブ鶴寿会3,000円
- 平塚市/八寿会2,000円、めぐみが丘老人会友和会3,000円、平塚市老連39,600円
- 鎌倉市/大町鶴寿会3,170円、扇が谷福寿会3,000円、大平山丸山白扇会2,000円
- 藤沢市/藤寿会3,000円
- 小田原市/小田原市老連親友会会員5,400円、小田原市幸老連1,000円、国府津地区八区寿会3,000円
- 茅ヶ崎市/堤上ユメクラブ絆1,000円、出口町豊寿会3,000円、堤下ユメクラブ絆1,000円、TBS遊ゆう会5,000円
- 相模原市/清新楽寿会2,000円、ゆめクラブ相明会5,000円、二本松昭和会10,000円、原宿梅友会1,000円、シニア上松並5,000円、二本松みどりの会5,000円、相模湖地区ゆめクラブ万寿会5,000円、相模原市老連3,035円、相模野クラブ3,000円
- 三浦市/三浦市老連30,000円、シニアハイツ8,000円
- 秦野市/大道長寿会3,000円、下曾屋喜楽会2,000円
- 厚木市/新開寿会10,000円
- 大和市/大和市老連20,000円、夢クラブ要石3,000円、東原さつき会5,500円、千本桜千寿会3,200円
- 伊勢原市/下落見附島長寿会5,000円
- 南足柄市/奥津豊子2,000円
- 愛川町/川北寿会10,000円
- 寒川町/小谷パルクラブ1,000円、寒川町老連15,000円
- 大磯町/大磯町老連20,000円、生沢長寿会4,000円
- 二宮町/富士見2丁目ゆめクラブ3,136円
- 中井町/ゆめクラブ緑寿会3,600円、宮健康会4,000円
- 大井町/大井町老連33,209円
- 松田町/庶子富士見会5,000円
- 開成町/開成町老連20,000円、開成町老連20,000円
- 箱根町/箱根町老連60,000円
- 真鶴町/真鶴町老連20,000円
- 湯河原町/高砂会3,000円
- ブロック等/湘南ブロック1,810円、県央ブロック(清川) 5,891円、県央ブロック(厚木) 4,010円、県央ブロック(大和) 7,062円、県老連賀詞交歓会28,116円、2/17～18役員研修会3,600円、その他1,000円

【決算報告】(平成25年3月31日現在)

収入合計	5,595,554円
支出合計	1,481,405円
平成24年度繰越金	4,114,149円

収入		支出	
県共同募金寄付金	730,000円	基金管理運営委員会経費等	21,230円
活性化事業募金	561,339円	各市町村助成金	480,000円
受取利息	418円	『のぼり旗』作成費	980,175円
前年度繰越金	4,303,797円	支出合計	1,481,405円
収入合計	5,595,554円	次年度繰越金	4,114,149円

【募金活用について】

平成24年度は老人クラブ活動PR事業として『のぼり旗』の作成(前期配布)、及びスポーツ交流大会助成金として各市町村老連で活用されました。平成24年12月19日(水)かながわ県民センターで開催の「ゆめクラブ神奈川21世紀基金管理運営委員会」に於いて、今後とも本募金の継続維持をしていくためにも各市町村老連事務局等への協力を依頼することとした。平成25年度は引き続き老人クラブ活動PR事業として『のぼり旗』の作成(後期配布)及び、スポーツ交流大会助成金として各市町村老連で活用を図ることとし、理事会において承認されました。今後とも『活性化事業募金』のはっきりとした目的を示した上で、募金活動をすすめていきたいと思っております。

皆様の貴重な募金を今後も各市町村老連事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



第12回かながわシニア美術展作品募集!

日本画、洋画、彫刻・工芸、書、写真の作品を募集します。
会期: 8月30日(金)～9月1日(日) 会場: 神奈川県民ホールギャラリー
◇応募資格 = 県内在住で昭和30年4月1日以前生まれのアマチュアの方
◇出品料 = 1,500円
◇応募締切 = 平成25年7月31日(水) 必着
◇会場 = 神奈川県民ホールギャラリー
◇問合せ先 = (公社)かながわ福祉サービス振興会 シニアフェスタ事務局
☎045-640-6128 senior_festa@kanafuku.jp
<http://festa.kanafuku.jp/>

ゆめクラブ 神奈川の動き



①県老連役員研修会の開催 第2回
平成24年12月17日
(於：かながわ県民センター)
県老連理事・評議員・監事、45名が参加。

②新年の門出を祝う賀詞交歓会開催
平成25年1月11日
(於：横浜ホテルキャメロットジャパン)

新たな年を迎え、健康で生きがいのある生活を共に目指すことを祈念し、老人クラブ関係者及び関係機関、団体、企業が一堂に会し、賀詞交歓会を行いました。



③第18回「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」
平成25年1月17日～18日 (於：灘尾ホール)

市町村老連において友愛活動の推進にあたってのリーダー等3名を派遣しました。



④県老連役員研修会の開催 第3回
平成25年2月17日～18日
(於：箱根水明荘)

県老連事業についての報告及びブロック別協議等を行いました。参加者30名。



相模原・県央ブロック担当
君島 誠(きみしままこと)

健康寿命日本一！明るく、豊かな生活の一助になれば幸いです！

横須賀・三浦ブロック担当
藤園明希(ふじそのあき)

体力づくりのお役に立ちたいと思います。むちゃぶりもオッケイ！

湘南ブロック担当
彦坂美穂(ひこさか みほ)

皆さんと…笑う！喋る！動く！
一緒に楽しく健康を守りましょう！

西湘・足柄上ブロック担当
松田冴子(まつだ さえこ)

皆さんが自然と笑顔になるように
楽しくて役立つ運動を紹介します

⑥老人クラブリーダー中央セミナー
平成25年6月3日～4日

都道府県・指定都市老連の若手リーダー等が集まり、老人クラブと連合会、それぞれの活性化をテーマにグループ協議・講演等が行われました。



⑤辞令交付
平成25年4月1日

介護予防・生きがい支援員4名を宜しくお願ひします。

平成24年度	平成25年度
12月17日 県老連役員研修会・正副理事長会議 (写真①)	1月11日 平成25年賀詞交歓会 (写真②)
	1月15日 ゆめジャーナル発行
	1月17日～18日 全老連友愛活動セミナー (写真③)
	1月23日～25日 全老連健康づくりセミナー
	2月6日 正副理事長会議
	2月13日 全老連事務局長会議
	2月17日～18日 県老連役員宿泊研修会 (写真④)
	3月5日 全老連評議員会
	3月8日 理事会・正副理事長会議
	3月18日 市町村老連事務担当者会議
	4月1日 辞令交付式 (写真⑤)
	4月11日 ゆめジャーナル編集委員会
	4月12日 正副理事長会議
	4月17日 全老連新任事務局長会議
	4月18日 関東甲信越ブロック事務局長会議
	5月10日 正副理事長会議
	5月13日 監事会
	5月15日 理事会
	5月17日 関東甲信越ブロック会長・事務局長会議
	5月23日 全老連女性委員会
	5月27日 定時評議員会
	6月3日～4日 全老連老人クラブリーダー中央セミナー (写真⑥)
	7月2日 正副理事長会議
	7月4日～5日 関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会
	7月11日 21世紀活動基金管理運営委員会
	7月15日 県老連役員・活動推進員合同研修会
	7月18日～19日 関東甲信越ブロック活動推進員・事務局職員研修会
	8月30日 関東甲信越ブロック女性リーダー研修会
	9月6日 正副理事長会議
	9月20日 全国一斉社会奉仕の日

県老連の動き